

2019Japan National Team Report ” サポーター”



J.O.D.A.
JAPAN OPTIMIST
DINGHY ASSOCIATION

報告者氏名	中島 貴子
大会名	北米選手権
開催地	バハマ ナッソー
大会期間	9/27～10/3

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	カリブ海に面したリゾート地。 連日晴れて気温は30°C近くあり、良い風が吹いていた。 海面、空、ビーチとも、とても美しく、レース海面でも海の底が見える程だった。
宿泊場所	ザ コーラル アット アトランティス。(選手と同じ) カジノや大型プールのあるリゾートの中にあるホテル群の一つ。
大会のサポーターへの対応は	選手が毎朝、夕食をハーバーでとるようになっていたが、サポーターも事前にチケットを購入すれば一緒に食事をとることができた。サポーターの立ち入り禁止区域は特段なく、選手と自由に接することができた。また、観覧艇が毎日出され、マークやフニッシュで観戦することができた。
選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？	体調を崩す選手はいなかった。
サポーターとして気をつけたことは？	食欲が落ちて体調を崩さないよう、気を遣った。 毎日昼食用におにぎりを作ったほか、ホテルの冷蔵庫にジュースやヨーグルト、果物等を補充したり、ドライフルーツを持たせたりした。
海外の選手を見て感じたことは？	ブーツ、ビーチサンダルすら履かない、素足の選手が多くて驚いた。 とても明るく、よく遊ぶ。
日本の選手を見て感じたことは？	6人がとても仲良く、楽しそうに過ごしていた。

Spare dayの過ごし方は？	設定なし。
日本チームとしての課題はありましたか	特にありません。
JODAへの要望	特にありません。
その他	生鮮食料品が買えるスーパーマーケットの情報を事前に調べておくと便利です。 今回は、ハーバーから徒歩10分程度のところにあり、連日利用しました。 セイルのボイド管が今回利用したデルタ航空では無料(トランクーつと同じカウント)でした。 トランジットの時間が短めのフライトでしたが、デルタ航空の本拠地ということもあり問題なく済みました。

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会